

2017年10月

【新刊発売のご案内】

『逆境を「アイデア」に変える企画術』

－崖っぷちからV字回復するための40の公式

著：河西 智彦（博報堂 クリエイティブディレクター）

来園者減に悩んでいた関西の老舗遊園地「ひらかたパーク」はなぜV字回復したのか。
 終売直前の「崖っぷちお菓子」はなぜ売れたのか。
 生き残りをかけた私立大学はどうやって過去最高の受験者数を実現したのか。
 様々な逆境を「最強のアイデア」に変えた事例をベースに、著者のアイデア発想術や、「結果」を出す企画術、PR技術を分かりやすく40のアイデア公式に落とし込んで紹介しています。

<公式例>

公式6「人は2つ理由があると足を運ぶ」

公式28「Webキャンペーンの構造は、伝えるべき情報量で判断する」

公式38「ビジネスサイクルを見つける」

苦境や逆境に陥っている企画者の方、発想力を伸ばしたい方、経営者、宣伝、広報、企画に携わる仕事に就いている方、広告業界に興味のある学生、はもちろんのこと、一般生活者の方にも広告の裏側を知る読み物として楽しんでいただけますと幸いです。



『逆境を「アイデア」に変える企画術』

－崖っぷちからV字回復するための40の公式

著者：河西 智彦（博報堂 クリエイティブディレクター）

ページ数：288 ページ

定価：1800 円+税

発行：宣伝会議

書店発売日：2017年9月29日（金）

目次

序章:制約は最強のアイデアを生むチャンス。崖っぶちがアイデアひとつで逆転できる。

第1章 ひらかたパークの奇跡

第2章 崖っぶちからの発想に必要な2つの「意識」

第3章 結果を出すWebのつくりかた～崖っぶちのWebキャンペーン～

第4章 どう知ってもらおうか～崖っぶちのWebキャンペーン～

第5章 自走サイクルを発見して回す

第6章 公式集

著者プロフィール

河西智彦(かわにしともひこ)

クリエイティブディレクター・コピーライター・CMプランナー・プロモーションプランナー・PRプランナー。

1976年東京生まれ。一橋大学卒。

さまざまな手法と感情設計で「クライアントのビジネス成果」と「クリエイティビティ」を両立するコミュニケーションデザインをおこなう。

自動車、食品会社、などの大型クライアントで結果を残すだけでなく、

「ひらかたパーク(大阪コピーライターズクラブグランプリ)」(関西)、琉球放送「歩くーぽん」、スペースワールド「なくなるヨ、全員集合」(九州)、岩手日報「最後だとわかっていたなら(新聞広告電通賞受賞)」「個人向け号外発行サービスIWATTE(カンヌライオンズ金賞受賞)」、大阪経済大学「視点を増やせば、世界は倍、楽しくなる」、大日本除虫菊「電池切れまで、遊んでおいで。」、など逆境にある地域クライアントを話題化させV字回復させた事例も多い。

カンヌライオンズ金賞多数、Spikes Asia金賞多数、グッドデザイン大賞、東京コピーライターズクラブ新人賞、朝日広告賞、読売広告賞、広告電通賞、大阪コピーライターズクラブグランプリ、名古屋コピーライターズクラブグランプリ、消費者のためになった広告コンクール金賞多数、ACC CMフェスティバル金賞多数。